公表版

GFP沖縄輸出セミナー
in 石垣島(11/12)・宮古島(11/13)
実施報告書

株式会社プロダクツ・プラニング

株式会社Aglin

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

開催概要（1/2）

日程・会場		• 石垣島：2024年11月12日　10:30~16:00 in 石垣市役所 • 宮古島：2024年11月13日　10:30~16:00 in 未来創造センター
目的		• 初年度GFP沖縄にて掘り起こしを行った、サプライヤーを対象への重点支援に向けて各部会にて輸出に向けた課題点を協議し、GFP沖縄でのマッチング・専門家派遣を行う等、輸出体制構築に向けた議論を行う。 • 沖縄産品の更なる輸出拡大に向けては、既存輸出事業者の成長・新規輸出事業者の掘り起こしが必要。事業者間でのコミュニケーションや情報共有など通じ、離島事業者とバイヤーを繋げる。
構成	**第1部** **10:30-12:00**	• 品目別部会（石垣島：畜産、宮古島：かんしょ）
	第2部 **13:00-14:30**	• セミナー ➢ 輸出事例・課題の共有を行い、輸出に向けた機運醸成を実施
	第3部 **14:30-16:00**	• 交流会（30分×3セット） ➢ バイヤー×生産者のマッチング交流会を実施。試食持ち込み可
対象者		• 宮古島・石垣島のリーダー生産者・メーカー、地域商社、スタートアップ事業者、行政等 • GFP登録者、キープレイヤーと連携している農林水産物・食品事業者

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

開催概要（2/2）

実施方法

- 対面開催
  - スクール形式20-30名規模
  - 会場後方に行政相談ブースを設置

募集期間

- 2024年10月18日～11月6日
  - セミナーに関しては前日まで受け付け

募集方法

- アンケートフォーム（QRコード）
- メール・電話
- 公式LINE等での受付

当日参加数

石垣

	部会	セミナー	マッチング
生産者	4	5	5
食品事業者	0	3	3
流通事業者	2	1	0
商社	3	3	3
包材メーカー	1	1	1
行政	16	17	7
	26	30	19

宮古島

	部会	セミナー	マッチング
生産者	5	4	4
食品事業者	1	2	2
物流事業者	0	1	0
その他	1	1	1
商社	3	3	3
包材メーカー	1	1	1
行政・教育機関	12	8	4
	23	20	15

- 総参加人数：のべ133名
  （石垣：75名　宮古：58名）

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

イベントの狙い

	内容
掘り起こし **沖縄県産品の“輸出の未来”の共創**	• 先進的に輸出取組を行っている事業者の講演を参考に、沖縄産品の輸出の未来を検討 • グループマッチングにて、品目別・テーマ別に県産品拡大の輸出に係る方向性・課題を”未来志向”で討議 • 若手スタートアップの掘り起こしも期待
伴走支援 **オール沖縄での“輸出チームづくり”**	• 生産者・メーカーに加え、商社・輸出コンサル・行政機関等を交え、”輸出チームづくり”の契機とする • 商社・バイヤーとの商談に繋がる出会いの場としても活用いただきたい
アクションプラン **“ネクストアクション”洗い出し・実行**	• 商社等の”輸出の取り纏め役”中心に、グループで輸出に繋げるネクストアクションを設定して頂きたい • 輸出実証(シンガポール・香港等) に繋がるアイデアを期待

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

石垣島セミナーでの主な成果

石垣産牛肉の輸出拡大に向けた関係者間の連携強化に結びつくとともに、石垣産品の効果的なブランディングのための関係づくりをバイヤー等と構築することができた。

- 畜産部会では更なる石垣牛輸出に向けた課題の確認や取組の方向性の認識合わせを行った。今後も継続して情報共有・検討する場を設けていくことが重要。

- 石垣島内において輸出に向けた機運醸成ができており、石垣島ブランドの牛肉・泡盛・加工品等のアイテムがそろってきていること。輸出に向けて後押しをすれば伸びるプレイヤーが多くいることも特徴。今後はブランディングなどのプロモーションを中心に取り組む予定。

＜参加者の主な感想・意見＞

- **行政機関**：石垣牛の輸出に向けて、流通協議会は立ち上がっているが、民間主体のため、行政としても今回のような行政主体の部会を定期開催し、行政間での支援・情報提供を進めていきたい。
- **販売卸事業者**：石垣牛の輸出を進めているが、海外でのPRするための石垣牛のイメージ作りが必要であり、持続的なブランディング・販路拡大の活動もセットで進めていく必要があると認識した。
- **メーカー**：色々な方と交流できた。石垣で輸出関連の会社の方と話す機会がないので貴重であった。早速、参加した方が買いにご来店くださった。現在、１本用BOXの試作品を製作中である。

＜特徴的なマッチング＞

- **コーディネーター×肉販売**　→台湾でのプロモーション作戦
  - 現地で石垣島の牛を仕入れており、現地で飲食店を実施している。台湾での視察をしたいと考えている。台湾マーケットの焼肉名・価格帯がわかるようなチャネルを紹介。

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

宮古島セミナーでの主な成果

かんしょの輸出拡大の可能性の検討が図られるとともに、宮古島内で輸出に取り組む/興味のある事業者が集まり、輸出機運の醸成を高めることができた。

- かんしょ部会では島内のかんしょ生産者から加工事業者まで幅広く集まり議論を行った。青果物輸出に向けては貯蔵施設などの環境を整える必要があるが、収益性の確保のためにも加工品の輸出を積極的に実施予定。
- 島内には六次産業化に取り組んでいる青果物生産者やインバウンド需要と掛け合わせた輸出ビジネスを目指す方が多い。今後は、宮古島の意欲的な生産者・メーカーは結集し、コンソーシアムを組成し”チーム沖縄”として輸出に取り組む。

＜特徴的なマッチング＞

- **マンゴー生産者×商社**
  - 自社商材の販路拡大・輸出提案に向けての商品づくり、企画書作成をサポートいただきながら実現予定。

- **かんしょ生産者×商社**
  - 宮古島からのかんしょ輸出は大変関心がある。一方で、圃場視察も実施したが、貯蔵施設がないことが課題としてあげられた。現在の貯蔵施設では不十分だと考えており、整備が進めば、野ざらしにしておくことがなくなり、安定供給・品質担保ができると考えている。

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

GFP沖縄輸出セミナーin石垣島 開催概要

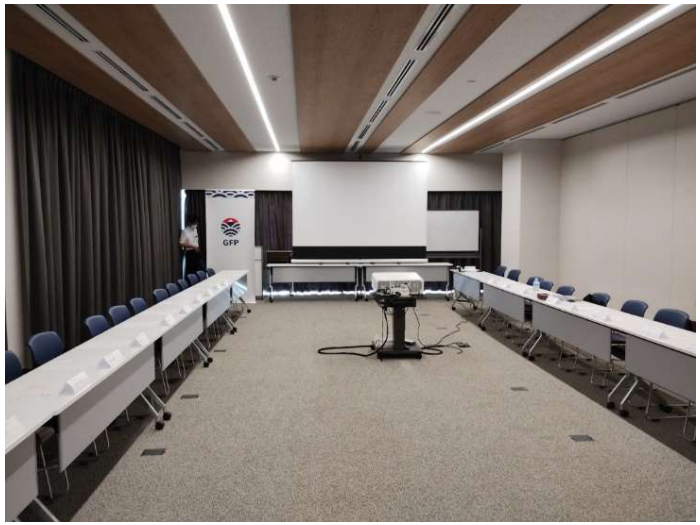
©Aglin 2024. All Rights Reserved.

当日タイムテーブル

開始	終了	内容		
		カテゴリー	トピック	登壇企業名
第一部：GFP輸出部会				
10:00	12:00	GFP輸出部会（畜産）		別紙参照
第二部：セミナー				
13:00	13:05	開会挨拶		沖縄総合事務局
13:05	13:10			石垣市
13:10	13:25	導入講演	・イベント概要説明 ・離島からの輸出拡大のポイント ・県内輸出支援機関の全体像	GFP沖縄事務局 (株式会社Aglin)
13:25	13:35	島内先進取組事業者①	輸出取組の紹介	沖縄ジンジャーシロップ
13:35	13:50	現地ニーズ	沖縄から海外展開に向けて	九州農水産物直販 株式会社
13:50	14:05	物流・技術活用①	鮮度を保つ真空包材技術の紹介	株式会社 インターホールディングス
14:05	14:15	行政機関	物流の取組紹介	沖縄県産業振興公社
14:15	14:20	行政機関	かんしょ新品種の紹介	沖縄県農林水産部 農業研究センター
14:20	14:32	質疑応答	-	
14:32	14:35	バイヤー紹介 グループマッチング・交流会の案内	-	
第三部：グループマッチング・交流会				
14:40	15:30	グループマッチング・交流会	イベント参加者全員	

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

会場の様子













©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第一部：畜産部会
(10:00～12:00)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

畜産部会 ～当日の流れ

【実施概要】

■日時：令和6年11月12日(火)　10:00～12:00

■会場：石垣市役所コミュニティルーム

【進め方】

1. 開会（沖縄総合事務局農林水産部総務調整官　池田 篤志）
2. 挨拶（石垣市農林水産商工部　部長　宮良 直好）
3. 議事
   - ① 石垣牛の輸出状況及び今後の方向性について
     石垣市農林水産商工部畜産課　課長　本原 弘也
   - ② 八重山食肉センターの対応状況
     株式会社八重山食肉センター部長　幸喜 俊明
   - ③ 全国の畜産輸出の動向・輸出のメリット及びGFP沖縄の取組について
     GFP沖縄事務局（株式会社Aglin）　吉満 一貴
4. 自己紹介（各機関・事業者）
5. 意見交換
6. 閉会

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

意見交換内容サマリ

石垣牛の台湾輸出では、他の和牛との差別化を図るためのブランド確立が課題。昨今、子牛相場の低迷と飼料高騰による経営状況の悪化があり、肥育・出荷への転換がある一方、物流面では輸送方法の効率化と賞味期限延長が重要課題として挙げられた。

討議ポイント/ネクストアクション

【台湾向け輸出に関して】

- 既に和牛輸出が活発な市場であり、石垣牛の差別化とブランドの確立が課題
- 通関時の書類手続や高額な補償金等の実務的課題が存在
- 現地での価格ポジションが他の国産和牛より低く、収益性の確保が困難
- 後発ブランドとしてECやデジタルチャネルからの開拓、現地イベントに合わせた販売戦略の検討が必要
- 商品スペックや加工度の検討、現地ニーズと国内対応可能な部分のすり合わせが重要

【子牛の相場について】

- 子牛価格の大幅な下落と飼料高騰により、経営が厳しい状況
- 一部農家は肥育・出荷への転換を図るも、供給過多の懸念
- インバウンド客への周知活動強化と県内・海外双方を視野に入れた展開が必要
- 調理法を含めた一体的な販売戦略の必要性
- 八重山畜産物流通協議会（食品卸が中心の新団体）を中心とした戦略策定への期待

【物流について】

- 空輸・船便それぞれの課題（コスト、ロットサイズ、保存期間等）が存在
- 小ロットでの輸出に向けた新たな輸送方法の検討が必要
- チルド肉の賞味期限延長が重要課題
- 混載や新技術導入による輸送効率化の可能性を模索中

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー
(13:00～14:30)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～講演一覧

輸出を取り巻くトピックの解説及び、沖縄県における支援サービス・輸出キープレーヤーによる先進的な取組・輸出の新たな可能性についてセミナーを実施。

GFP沖縄事務局 (株式会社Aglin)	• 離島からの輸出拡大のポイント 県内輸出支援機関の全体像
沖縄ジンジャーシロップ	• 輸出取組の紹介
九州農水産物直販 株式会社	• 沖縄から海外展開に向けて
株式会社 インターホールディングス	• 鮮度を保つ真空包材技術の紹介
沖縄県産業振興公社	• 物流の取り組み紹介
沖縄県農林水産部 農業研究センター	• かんしょ新品種の紹介

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（1/3）

輸出を取り巻くトピックの解説及び、沖縄県における支援サービス・輸出キープレーヤーによる先進的な取組・輸出の新たな可能性についてセミナーを実施。

輸出支援機関

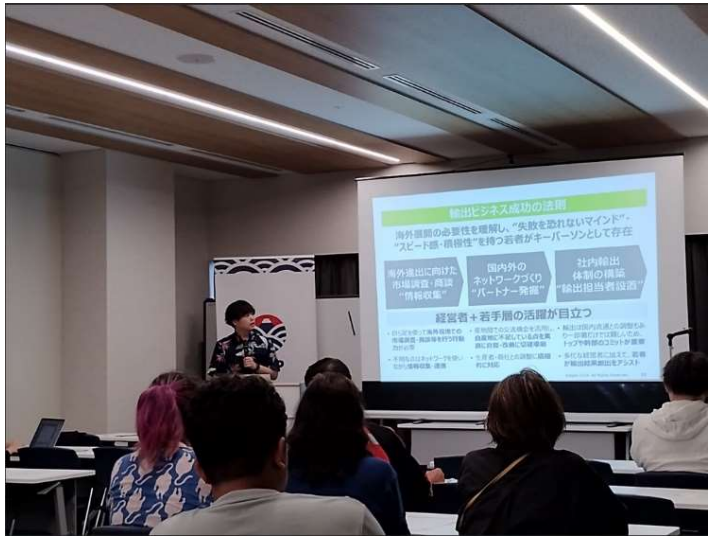
沖縄総合事務局
農林水産部　食料産業課



開会挨拶

- 開会挨拶として、沖縄県の輸出の概況・イベント実施に向けた事業者へのメッセージ

GFP沖縄事務局
Aglin　吉満氏



導入講演・イベント概要

- イベント概要説明
- 離島からの輸出拡大のポイント
- 県内輸出支援機関の全体像

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（2/3）

前頁の続き。

輸出取組紹介・現地ニーズ情報

沖縄ジンジャーシロップ
加藤氏



島内先進取組事業者

- 自社の輸出取組の共有
- 実際の販促活動事例の共有

九州農水産物直販
陳氏



現地ニーズ(香港)

- 輸出の取り組み・海外ニーズについて
- 自社の輸出取組の共有

インターホールディングス
成井氏



物流・技術活用

- 鮮度を保つ真空包材技術の紹介

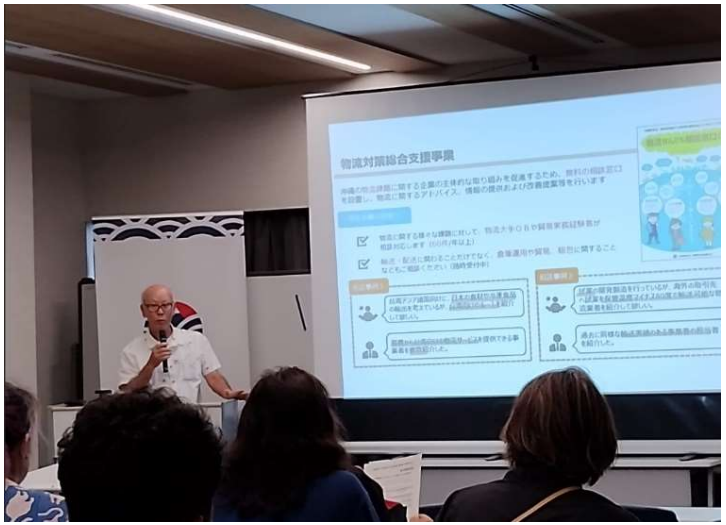
©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（3/3）

前頁の続き。

輸出支援機関

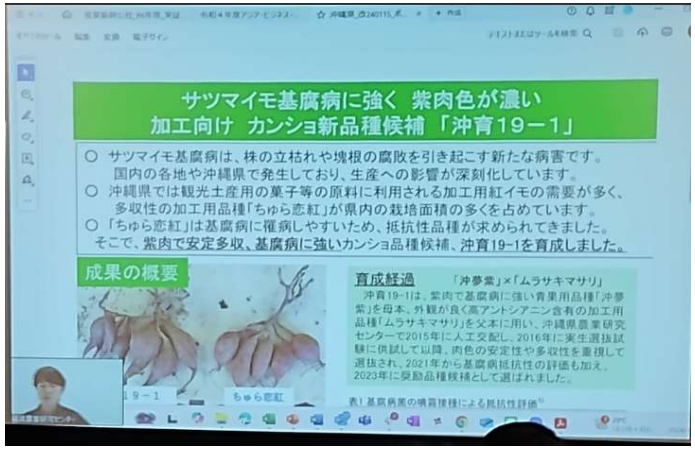
沖縄県産業振興公社



支援機関紹介①

- 物流事業の紹介

沖縄県農林水産部 農業研究センター



支援機関紹介②

- かんしょ新品種の紹介

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第三部：グループマッチング・交流会
(14:40～15:30)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第三部：交流会　～会場の様子

休憩時間・マッチング終了後は、名刺交換とともに各事業者による商品紹介も行われた。
当日のマッチングには畜産・青果生産者、エビ養殖事業者をはじめとした多様な8事業者が参加した。








©Aglin 2024. All Rights Reserved.

GFP沖縄輸出セミナーin宮古島 開催概要

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

当日タイムテーブル

開始	終了	内容 カテゴリー	トピック	登壇企業名
第一部：GFP輸出部会				
10:00	12:00	GFP輸出部会 （かんしょ）		別紙参照
第二部：セミナー				
13:00	13:05	開会挨拶		沖縄総合事務局
13:05	13:15	導入講演	・イベント概要説明 ・離島からの輸出拡大のポイント ・県内輸出支援機関の全体像	GFP沖縄事務局 (株式会社Aglin)
13:15	13:25	島内先進取組事業者①	輸出取組の紹介	島唐食品
13:25	13:35	島内先進取組事業者②	輸出取組の紹介	株式会社おきなわ アオイファーム
13:35	13:50	現地ニーズ	沖縄から海外展開に向けて	九州農水産物直販 株式会社
13:50	14:05	物流・技術活用	鮮度を保つ真空包材技術の紹介	株式会社 インターホールディングス
14:05	14:15	行政機関	物流の取組紹介	沖縄県産業振興公社
14:15	14:18	行政機関	検疫に関する留意点	那覇植物防疫事務所
14:18	14:25	質疑応答	-	
14:25	14:30	バイヤー紹介 グループマッチング・交流会の案内	-	
第三部：グループマッチング・交流会				
14:40	15:30	グループマッチング・交流会	イベント参加者全員	

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

会場の様子













©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第一部：かんしょ部会
(10:00～12:00)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

本日の流れ

1. 開会（沖縄総合事務局農林水産部食料産業課　課長補佐　長濱　啓）
2. 議事
   - ①　全国のかんしょ輸出の動向・輸出のメリット及びGFP沖縄の取組について
     ・GFP沖縄事務局（株式会社Aglin）　吉満 一貴
   - ②　かんしょの海外の需要・取組事例の紹介
     ・マリンポートパートナーズ株式会社　今川 雄太
     ・九州農水産物直販株式会社　吉村 直喜
   - ③　かんしょに関する技術紹介等
     ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構　岡田　吉弘
     九州沖縄農業研究センター　上級研究員
     ・沖縄県農林水産部農業研究センター（オンライン）　眞壁 昌弥
3. 自己紹介（各機関・事業者）
4. 意見交換
5. 閉会

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

意見交換内容サマリ

かんしょの輸出では、色味と甘さが重要で、特に紫・紅色系は健康面で評価が高い。生産面では収穫時期による品質変動と芽の発生が課題。小ぶりな芋の収益性と物流コストの改善、また海外での認知度向上が必要。

討議ポイント/ネクストアクション

【食味について】
- 甘さと色味が重要で、特に紫・紅色系は健康面での評価が高く差別化が可能
- パッケージは地域により受け入れ方が異なるが、日本らしさを残すことが重要
- 生産者側では小ぶりな芋は収益性の課題があり、加工用をメインに副産物として輸出する形が現実的
- 1kg180円以下では農家の採算が取れず、新品種のブランディングや加工方法の検討が必要

【生産について】
- 収穫時期により品質が変動し、特に暑い時期の収穫品は貯蔵時、輸送時に芽が出やすい課題がある
- 貯蔵時は13～14度が望ましく、腐敗防止が重要
- 海外倉庫スタッフの教育も必要
- 産地名を活用した高付加価値化の可能性
- 沖縄特産品としての認知は国内外で差があり、海外では塩や黒糖が主要

【物流について】
- 補助金活用での輸出があるが、将来的な自立した輸送方法の確立が課題
- リードタイムと貯蔵期間は品種により異なり、管理が必要
- 腐敗は病気が主因で、生産時の水分量等も影響している可能性

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー
(13:00～14:30)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～講演一覧

輸出を取り巻くトピックの解説及び、沖縄県における支援サービス・輸出キープレーヤーによる先進的な取組・輸出の新たな可能性についてセミナーを実施。

GFP沖縄事務局 (株式会社Aglin)	• 離島からの輸出拡大のポイント 県内輸出支援機関の全体像
島唐食品	• 輸出取組の紹介
株式会社おきなわ アオイファーム	• 輸出取組の紹介
九州農水産物直販 株式会社	• 沖縄から海外展開に向けて
株式会社 インターホールディングス	• 鮮度を保つ真空包材技術の紹介
沖縄県産業振興公社	• 物流の取り組み紹介
那覇植物防疫事務所	• 検疫に関する留意点

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（1/3）

輸出を取り巻くトピックの解説及び、沖縄県における支援サービス・輸出キープレーヤーによる先進的な取組・輸出の新たな可能性についてセミナーを実施。

輸出支援機関

沖縄総合事務局
農林水産部　食料産業課



開会挨拶

- 開会挨拶として、沖縄県の輸出の概況・イベント実施に向けた事業者へのメッセージ

GFP沖縄事務局
Aglin　吉満氏



導入講演・イベント概要

- イベント概要説明
- 離島からの輸出拡大のポイント
- 県内輸出支援機関の全体像

輸出取組紹介

島唐食品
中嶋氏



島内先進取組事業者①

- 自社の輸出取組の共有

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（2/3）

前頁の続き。

輸出取組紹介・現地ニーズ情報

おきなわアオイファーム
高見氏



島内先進取組事業者②

- 自社の輸出取組の共有

九州農水産物直販
吉村氏



現地ニーズ(香港)

- 輸出の取り組み・海外ニーズについて
- 自社の輸出取組の共有

インターホールディングス
成井氏



技術紹介

- 鮮度を保つ真空包材技術の紹介

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第二部：セミナー　～各講演の概要（3/3）

前頁の続き。

輸出支援機関

沖縄県産業振興公社



支援機関紹介①

- 物流事業の紹介

那覇植物防疫事務所



支援機関紹介②

- 検疫に関する留意点

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第三部：グループマッチング・交流会
(14:40～15:30)

©Aglin 2024. All Rights Reserved.

第三部：交流会　～会場の様子

休憩時間・マッチング終了後は、名刺交換とともに各事業者による商品紹介も行われた。
当日のマッチングには青果生産者・加工事業者をはじめとした7事業者が参加した。








©Aglin 2024. All Rights Reserved.